

事務事業名	真岡市音楽祭開催事業		担当	教育委員会 文化課 文化振興係	
政策名	1	「人づくり」～豊かなこころアップ！～	施策名	7	文化芸術の振興と文化財の保護・継承
成果指標	名称		単位	5 年度実績	
	観客数		人	922	
	参加者数(出演者・運営スタッフ) スタッフは出演しない団体から		人	611	
事業概要	平成7年度に本市で開催された国民文化祭「吹奏楽の祭典」を契機に市民に音楽に関心をもってもらうため毎年11月に実施している。子供から一般団体まで出場できるコンクール形式をとらない音楽祭で、実施にあたり実行委員会を組織し、市の交付金により運営している。 小学校・中学校・高校が合同吹奏楽団等を構成して出演することにより、他校の児童生徒との貴重な交流な場となっていること、箏や和太鼓等幅広いジャンルの団体が参加する多彩な音楽祭という特徴がある。				
5 年度 実績・成果・課題	・コロナに伴う制限を撤廃し全日程を一般公開した。(Youtube配信は著作権許諾が困難あるいは高額となる楽曲があることや一般公開が可能となったことから終了した。) ・協賛金を募り31件の協賛があった。 ・様々な広報媒体を活用するほか、実行委員会構成団体におけるSNS発信の協力を依頼した。 ・小学校における学校教育活動としての吹奏楽部から保護者主体の地域活動へと移行期であり状況を注視しながらも、小学生の発表の場を確保する必要がある。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 ・2日間に分散・時間短縮等が功を奏し参加しやすい、入場しやすい音楽祭として好評である。 ・小、中学校のについては意向確認をするなど状況を確認していく。				